

入札説明書(技術提案書等含む)及び設計図書等に対する質問回答書

工 事 名 : PC 桁等大規模修繕その他工事 (2020-2-神・西宮)	
問合せ日 : 2021年 1月28日	
回 答 日 : 2021年 2月 4日	
質 問	回 答
<p>1. 設計書 8 頁 内訳書-1 定着ブラケット製作工          摘要欄に「運搬費を含む」とあります。また、設計書 2 頁に「輸送工 内-4」も計上されています。内訳書-1 に含まれる運搬は、どこからどこまでの運搬なのか、また内訳書-4 に含まれる運搬は、どこからどこまでの運搬なのかをご教示願います。</p>	<p>1. 定着ブラケットの運搬費は内訳書-1 のとおり製作費に含み、現着単価としています。設計書 2 頁および 11 頁に誤りがありましたので別紙 1 のとおり差し替えます。</p>
<p>2. 設計書 8 頁 内訳書-1 定着ブラケット製作工          定着ブラケットの製作加工は、鋼橋付属物(桁付検査路)と同等であると考えてよいかご教示願います。</p>	<p>2. 定着ブラケットの工場製作は、国土交通省制定の工場製作品単価を参考に積算しており、摘要欄に記載の項目を含む単価を考えています。</p>
<p>3. 設計書 8 頁 内訳書-1 定着ブラケット製作工          定着ブラケットの製作加工の、設計で計上されている「1 t 当りの製作工数」をご教示願います。</p>	<p>3. 上記回答 2 のとおりです。</p>
<p>4. 設計書 8 頁 内訳書-1 定着ブラケット製作工          定着ブラケットの製作加工の、設計で計上されている「1 t 当りの副資材の数量」をご教示願います。</p>	<p>4. 上記回答 2 のとおりです。</p>
<p>5. 設計書 11 頁 内訳書-4 輸送工          設計で計上されている輸送距離をご教示願います。</p>	<p>5. 上記回答 1 のとおり、現着単価としています。運搬距離については、貴社にてお考えください。</p>
<p>6. 設計書 11 頁 内訳書-4 輸送工          設計で計上されている輸送は、「土木工事標準積算基準 阪神高速道路株式会社」の①仮設材等の運搬、②第 3 章 運搬工の普通トラック 11t 積、③その他のどれかご教示願います。③の場合は、計上されている歩掛をご教</p>	<p>6. 上記回答 1 のとおり、現着単価としています。</p>

<p>示願います。</p> <p>7. 設計書 12 頁 内訳書-5 PC 桁補強工 (外ケーブル) 設計で計上されている「定着ブラケット取付」の歩掛は、「外ケーブル補強工 (鋼桁) 定着装置取付工 橋梁架設工事の積算」でよいかご教示願います。</p> <p>8. 設計書 13 頁 内訳書-5 PC 桁補強工 (外ケーブル) 「無収縮モルタル」は、①材料費のみ、②材料費+施工費のどちらかご教示願います。</p> <p>9. 設計書 13 頁 内訳書-5 PC 桁補強工 (外ケーブル) 設計で計上されている「防錆キャップ」の材料単価をご教示願います。</p> <p>10. 設計書 13 頁 内訳書-5 PC 桁補強工 (外ケーブル) 表面荒らしのエポキシ系接着材塗布は、① 319.9m<sup>2</sup> を 1 橋として積算、②各橋梁毎に計算した合計 のどちらかご教示願います。</p> <p>11. 設計書 13 頁 内訳書-5 PC 桁補強工 (外ケーブル) 樹脂パテ塗布 (エポキシ樹脂系 (0.5 kg/m<sup>2</sup>)) は、①128.4m<sup>2</sup> を 1 橋として積算、②各橋梁ごとに計算した合計 のどちらかご教示願います。</p> <p>12. 設計書 15 頁 内訳書-7 コンクリート表面保護工 (桁部) 既設表面保護撤去に関して、特記仕様書 3-5-1 の「45m<sup>2</sup>/日・班」と記載があります。1 班当りの労務構成、人数、諸雑費の数量をご教示願います。</p> <p>13. 設計書 15 頁 内訳書-7 コンクリート表面保護工 (桁部) 表面保護 (B 種 (性能規定)) は、①17035.2m<sup>2</sup> を 1 橋として積算、②各橋梁ごとに積算した合計のどちらかご教示願います。</p> <p>14. 設計書 15 頁 内訳書-7 コンクリート表面</p>	<p>7. ご質問のとおりです。</p> <p>8. 無収縮モルタル費は材料および練混費を含みます。</p> <p>9. 本社設定単価であり、公表していません。</p> <p>10. 内訳書記載の合計数量での単価設定を考えています。</p> <p>11. 内訳書記載の合計数量での単価設定を考えています。</p> <p>12. 阪神高速積算基準第 3 編第 3 章床版補強工 不陸整正の歩掛のうち、下地処理として相当する部分の準用を考えています。</p> <p>13. 内訳書記載の合計数量での単価設定を考えています。</p> <p>14. 特記仕様書 3-5-6 のとおり、性能規定を満足す</p>
--	--

<p>保護工（桁部） 表面保護（B種（性能規定））で、設計で計上されている「プライマー塗布、下塗り（パテ塗布）、ガラスクロス貼付、中塗り、上塗り」等の構成と回数をご教示願います。</p>	<p>る材料での施工を考えています。材料の構成については、貴社にてお考えください。</p>
<p>15. 設計書 15 頁 内訳書-7 コンクリート表面保護工（桁部） 表面保護（C種（性能規定））の施工日数の算出および労務構成は、①メーカー見積、②国交省 土木工事標準積算基準書のどちらかをご教示願います。</p>	<p>15. 本社設定単価としており、1班あたり 23m<sup>2</sup>/日の標準作業量を考えています。</p>
<p>16. 設計書 16 頁 内訳書-8 コンクリート表面保護工（高欄部） 表面保護（C種（性能規定））で、設計で計上されている「プライマー塗布、下塗り（パテ塗布）、ガラスクロス貼付、中塗り、上塗り」等の構成と回数をご教示願います。</p>	<p>16. 特記仕様書 3-5-6 のとおり、性能規定を満足する材料での施工を考えています。材料の構成については、貴社にてお考えください。</p>
<p>17. 設計書 16 頁 内訳書-8 コンクリート表面保護工（高欄部） 表面保護（C種（性能規定））は、①2484.9m<sup>2</sup>を1橋として積算、②各橋梁毎に積算した合計のどちらかをご教示願います。</p>	<p>17. 内訳書記載の合計数量での単価設定を考えています。</p>
<p>18. 設計書 17 頁 内訳書-9 表面保護工 表面保護（F種（性能規定 撥水系））は、ガラスクロスも含んでいると考えてよいかをご教示願います。</p>	<p>18. 特記仕様書 3-5-6 のとおり、性能規定を満足する材料での施工を考えています。</p>
<p>19. 設計書 17 頁 内訳書-9 表面保護工 表面保護（F種（性能規定 撥水系））で、設計で計上されている「プライマー塗布、下塗り（パテ塗布）、ガラスクロス貼付、中塗り、上塗り」等の構成と回数をご教示願います。</p>	<p>19. 上記回答 18 のとおりです。材料の構成については、貴社にてお考えください。</p>
<p>20. 設計書 17 頁 内訳書-9 表面保護工 表面保護（F種（性能規定 防水系））で、設計で計上されている「プライマー塗布、下塗り（パテ塗布）、ガラスクロス貼付、中塗り、上塗り」等の構成と回数をご教示願います。</p>	<p>20. 特記仕様書 3-5-6 のとおり、性能規定を満足する材料での施工を考えています。材料の構成については、貴社にてお考えください。</p>
<p>21. 設計書 18 頁 内訳書-10 支障物撤去復旧工（橋梁補修） 「鳩防止ネット撤去、復旧」の設計で計上さ</p>	<p>21. 阪神高速における過去実績（高所作業車を使用）に基づき積算しておりますが、公表しておりません。標準作業量は1班あたり撤去 406m<sup>2</sup>/日、復旧</p>

<p>れている歩掛と日当り施工量をご教示願います。</p> <p>22. 設計書 18 頁 内訳書-10 支障物撤去復旧工 (橋梁補修) 「側面化粧板撤去、復旧」の設計で計上されている歩掛と日当り施工量をご教示願います。</p> <p>23. 設計書 21 頁 内訳書-13 技術管理費 鉄筋探査 (RC レーダー (横向き) PC 桁補強工 (外ケーブル) の設計で計上されている歩掛は、「橋梁架設工事の積算 落橋防止システム工 鉄筋探査工」でよいかご教示願います。</p> <p>25. 設計書 21 頁 内訳書-13 技術管理費 調査計測 (定着ブラケット) の設計で計上されている歩掛は、「橋梁架設工事の積算 外ケーブル補強工 (コンクリート桁) 調査計測工」でよいかご教示願います。</p> <p>26. 設計書 21 頁 内訳書-13 技術管理費 近接調査計測 (橋脚梁拡幅部) の設計で計上されている歩掛は、「橋梁架設工事の積算 落橋防止システム工 近接調査計測工」でよいかご教示願います。</p> <p>27. 設計書 21 頁 内訳書-13 技術管理費 鉄筋探査 (RC レーダー (横向き) 橋脚梁拡幅部の、設計で計上されている歩掛は、「橋梁架設工事の積算 落橋防止システム工 鉄筋探査工」でよいかご教示願います。</p> <p>28. 設計書 22 頁 内訳書-14 PC 桁床版補強製作工 設計で計上されている鋼板は、①切板 (SS400) 市中 (12~25 mm) +板厚エキストラ (切板ひも付き・中板) (板厚 <math>4.5 \leq t &lt; 6.0</math> mm)、②鋼板 中板 (無規格ベース) (3 mm 以上 6 mm 未満) +規格エキストラ (一般構造用 SS400) のどちらかご教示願います。</p> <p>29. 設計書 23 頁 内訳書-15 定着ブラケット製作工 定着ブラケットの製作加工の、設計で計上さ</p>	<p>66m<sup>2</sup>/日を考えています。</p> <p>22. 阪神高速における過去実績に基づき積算しています。標準作業量は 1 班あたり、撤去 100m<sup>2</sup>/日、復旧 60m<sup>2</sup>/日を考えています。</p> <p>23. 本社設定単価としています。</p> <p>25. ご質問のとおりです。</p> <p>26. ご質問のとおりです。</p> <p>27. 本社設定単価としています。</p> <p>28. 阪神高速積算基準第 2 編第 7 章構造物工&lt;鋼構造&gt;材料費に記載のとおりです。</p> <p>29. 上記回答 2 のとおりです。</p>
--	--

<p>れている「1 t 当りの製作工数」をご教示願います。</p> <p>30. 設計書 23 頁 内訳書-15 定着ブラケット製作工 設計で計上されている鋼板は、①切板 (SM490A) 市中 (12~25 mm)、②鋼板 中板 (無規格ベース) (12~25 mm) +規格エキストラ (溶接構造用 SM490A t≤50 mm) のどちらかご教示願います。</p> <p>31. 設計書 23 頁 内訳書-15 定着ブラケット製作工 摘要欄にある「運搬費」は、「土木工事標準積算基準 阪神高速道路株式会社」の①仮設材等の運搬、②第 3 章 運搬工の普通トラック 11t 積、③その他のどれかご教示願います。③の場合は、計上されている歩掛をご教示願います。</p> <p>32. 設計書 3 頁 工事費内訳書-3 13 行目 工場管理費 この工場管理費の対象は、工場製作工 (橋梁補修) の工場塗装工 (橋梁補修) が対象と考えてよいかご教示願います。</p> <p>33. 設計書 25 頁 内訳書-17 調査工 (橋梁補修) 外観変状詳細調査 (接近目視、打音検査) の設計で計上されている歩掛は、①特記仕様書 P10 6-6-2 に記載の人数と日当り作業量のみ、②橋梁定期点検業務等積算基準 (暫定版) の報告書作成+①、③橋梁定期点検業務等積算基準 (暫定版) の状態の把握、第三者被害予防措置、点検調書作成、報告書作成 ④その他 のどれかご教示願います。④の場合は、歩掛をご教示願います。</p> <p>34. 設計書 43 頁 内訳書-35 表面保護工 表面保護 (F 種 (性能規定 撥水系 ひび割れ可視性)) は、ガラスクロス (施工も含んでいる) と考えてよいかご教示願います。</p> <p>35. 設計書 43 頁 内訳書-35 表面保護工 表面保護 (F 種 (性能規定 撥水系 ひび割れ可視性)) で、設計で計上されている「プライマー塗布、下塗り (パテ塗布)、ガラスクロ</p>	<p>30. 上記回答 28 のとおりです。</p> <p>31. 上記回答 1 のとおり、現着単価としています。</p> <p>32. 阪神高速積算基準第 1 編第 2 章工事価格、および、第 2 編第 7 章構造物工&lt;鋼構造&gt;表面処理をご参照ください。</p> <p>33. 阪神高速における過去実績および設計業務等標準積算基準書に基づき積算しています。</p> <p>34. 表面保護 (梁側面・下面・柱部) F 種は、数量総括表のとおり性能規定 (撥水系) を考えており、設計書 43 頁に誤りがありましたので別紙 2 のとおり差し替えます。</p> <p>35. 特記仕様書 3-5-6 のとおり、性能規定を満足する材料での施工を考えています。材料の構成については、貴社にてお考えください。</p>
---	--

<p>ス貼付、中塗り、上塗り」等の構成と回数をご教示願います。</p> <p>36. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「打合せ」の労務構成と回数をご教示願います。</p> <p>37. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 PC 桁の健全性評価」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>38. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 PC 桁の耐荷性能照査」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>39. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 PC 桁の補強設計」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>40. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 PC 桁の予防保全設計」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>41. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 耐震補強基本設計」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>42. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 橋脚梁拡幅設計 (RC 橋脚)」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>43. 設計書 47 頁 内訳書-39 詳細設計費 設計で計上されている「直接人件費 橋梁補修工 施工計画検討」の労務構成と各々の人数をご教示願います。</p> <p>44. 設計書 10 頁 内訳書-3 調査工 (ASR 橋脚補修) 設計で計上されている「鉄筋破断調査」の歩掛、器具費および歩掛をご教示願います。</p>	<p>36 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>37. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>38. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>39. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>40. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>41. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>42. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。</p> <p>43. 入札説明書 7. (2) ⑧ハ) に記載のとおり、契約制限価格への反映結果については、競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します</p> <p>44. 本社設定単価としています。</p>
--	--

45. 設計書 10 頁 内訳書-3 調査工 (ASR 橋脚補修)

設計で計上されている「鉄筋破断調査」は、「M. EYE チェッカー」を使用した調査と考えてよいかご教示願います。

以 上

45. 探査深度 150mm を考えています。使用機器を含む調査計画については、特記仕様書 6-1 のとおりです。

以 上



